

日本文化研究(近代思想)Ⅱ

科目ナンバリング PHE-204

選択 2単位

スポンサー クリストファー

1. 授業の概要(ねらい)

本講義は、近代日本の様々な思想について学ぶ。思想の研究は、その思想を生み出した人物や歴史的背景を理解しなければ、抽象的で無味乾燥になる恐れがある。そうならないために、出来るだけ具体的な歴史背景や人物に言及しながら、授業を進めていきたい。時代的には、第一次世界大戦から第二次世界大戦までを取り上げる。

2. 授業の到達目標

近代日本の背景にある思想を学ぶことによって、現代日本に関する理解を深め、思考能力と分析力を高める。

3. 成績評価の方法および基準

- ・定期試験(70%)
- ・出席(30%)

4. 教科書・参考文献

教科書

- ・教科書:特に指定しない。
- ・参考書:授業時に適宜紹介する。

5. 準備学修の内容

授業ノートを読み返し、復習する。また授業で紹介する参考文献を読み、知識を広げる。

6. その他履修上の注意事項

積極的な質問を期待する。

7. 授業内容

- | | |
|--------|---------------------------------|
| 【第1回】 | 授業の説明 |
| 【第2回】 | 第一次世界大戦の影響(1)―戦争がもたらした社会の変化と思想 |
| 【第3回】 | 第一次世界大戦の影響(2)―共産主義(ボルシェヴィズム)と日本 |
| 【第4回】 | 政党政治、議会主義の思想とそれに対する批判 |
| 【第5回】 | ファシズムの台頭と日本 |
| 【第6回】 | 国家総動員の思想的背景(全体主義) |
| 【第7回】 | 第一次世界大戦の終焉と新アジア主義の台頭 |
| 【第8回】 | 国際連盟の思想的背景―平和主義、軍縮、国際協調 |
| 【第9回】 | 個人主義とフェミニズム |
| 【第10回】 | 国際連盟に対する批判―革新右翼の思想・保守主義 |
| 【第11回】 | 1900年代の日本の共産主義とその思想 |
| 【第12回】 | 大東亜共栄圏の思想 |
| 【第13回】 | 戦後の思想―占領が及ぼした変化、戦後の平和主義とその問題 |
| 【第14回】 | 総まとめ |
| 【第15回】 | まとめと試験 |